Project No.
13 ヘルスケア

FC今治とアシックスが連携し FC今治コミュニティにおける健康事業を実施

採択事業者名 株式会社今治.夢スポーツ

コンソーシアム構成員 株式会社アシックス

目 的

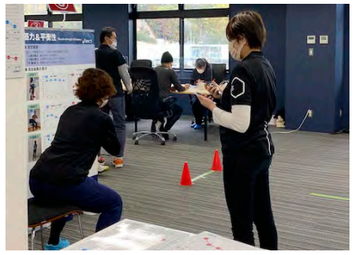
FC今治のサッカーを中心としたコミュニティ・人が集まるリアルな場所と、アシックスの持つデジタル技術を活用した各種サービス・パーソナルな健康・運動データの分析を組み合わせ、健康意識の向上と運動習慣定着を図る。

課 題

車が移動手段の中心であり日常生活において歩く回数や運動する機会が多くはなく、また、人口減少と共に高齢化率も上昇、年を重ねるごとに健康チェックの機会や運動習慣が減少している。

解決策

アシックスヘルスケアチェック、アプリを通じた健康・運動情報提供と、運動場所・機会の創出を目指し、自分の体力を知る体力判定イベント、健全年齢の測定を行うアシックスヘルスケアチェック(AHCC)、ランニングなど運動イベントを実施する。「きっかけ」と「健康チェック・運動の継続」を「楽しむ」ことで解決。



検証項目	成果・結果
アプリ登録 ヘルスケアチェック結果登録率を計測 **運動イベント参加人数** ランニング・ウォーキングイベント参加人数を計測 **運動習慣の変化** 週1回以上運動習慣ある人の割合を計測 **健全年齢の変化** 健全年齢が実年齢よりも「良い」人の割合を計測	**参加者** 実装プロジェクトの軸であるAHCCには第一回90名、第二回76名が参加。第一回・第二回両方に参加された方は57名。 **全参加者の測定結果** 11月の測定では健全年齢が実年齢より若い人の割合が44%であったが2月の測定では66%と健全年齢が実年齢より若い人の割合が増加。 **2回共に参加された方の測定結果** 健全年齢が実年齢よりも「良い」人の割合が51%から74%に大幅増加。週一回以上運動習慣のある人の割合も56%から72%へ増加。
取り組み内容	
体力判定イベント 握力、5回椅子立ち上がり、閉眼片足立ち、上体起こし(腹筋)、棒落し、長座体前屈の6種目の測定(絶対評価による10段階評価)。機運醸成・周知を企図。 **アシックスヘルスケアチェック** 「健全度」を評価するにあたり「歩行能力」「体組成」「体力」「ストレス」「認知機能」の5つの要素を7つの項目に分けて測定。健康意識向上を企図。 **ランニングなどの運動イベント** 22/11月末~23/2月末の期間、毎月1回合計3回のランニング・ウォーキングイベントを専門トレーナーを招き開催。コミュニティ活性化と運動習慣の定着を企図。	

今後の見立て・意向

今回の実装プロジェクトではFC今治の持つコミュニティとアシックスの持つ先進的なサービス・ノウハウを掛け合わせた「デジタル×アナログ」の効果を実感。参加者を中心としたコミュニティの拡大・深化を目指したい。

取得データ

多数の参加者の健全年齢データを取得。また、2回のヘルスケアチェック、合間のランニング・ウォーキングイベントに参加された方の情報を取得。それらのデータを活用することにより健康を意識するきっかけと運動する場所・機会を提供し、楽しむことでの健康意識・運動習慣定着を狙う。

データ活用による考察・示唆

参加者の年齢層次第ではアプリのダウンロード・活用に課題感。また、本実装プロジェクトでは運営側からの一方通行の情報提供・働きかけに終始。更なるデータ活用に向けては、アプリの簡素化やオン/オフラインでの参加者間双方向のコミュニケーションが創出される仕組みが期待される。

Copyright © EHIME Prefecture. All rights reserved.